石巻専修大学
●「石巻専修大学」ホームページ● http://www.isenshu-u.ac.jp
代表電話番号 0225(22)7711
広報専用FAX 0225(22)7809

温州大学 夏期短期研修生８人
日本の文化を学ぶ

▲ 初めてのお点前に少し緊張気味

国際交流協定校の一つである温州大学（中国浙江省温州市）の学生8人が夏期短期研修生として本学を訪れた。一行は7月28日に来日し、8月5日までの9日間、講座や見学など、本学の受入れプログラムに取り組み、日本文化を学んだ。

研修生たちは坂田隆学長による講話と、「日本語の第一歩」（輪田直子人間学部准教授）、「大学の音楽授業を体験しましょう」（近藤裕子人間学部教授）、「東日本大震災の津波による自動車災害の発生状況調査」（山本憲一理工学部教授）の3講義を受講。世界遺産・平泉の観光や、東日本大震災の様子を伝える語り部ガイドによる石巻市内見学など、多様な企画を体験した。

また、日本文化体験として茶道（本学茶道部主催）や日本食に挑戦したほか、雄勝町の地域芸能である「伊達の黒船太鼓」を鑑賞。経営学部・岡野ゼミ生（岡野知子教授指導）やインターナショナル愛好会の学生らとの「交流会」も開催され、相互理解を深めた。

◀ 坂田学長の講話（上）と「音楽授業」を体験する研修生

日商簿記１級に合格
経営4年 藤目さん

6月9日に行われた日本商工会議所主催の第134回簿記検定試験で、藤目広大さん（経営4・青森県県八戸商業高＝写真）が1級に合格した。合格率9・7％、実受験者1万143人中、合格者984人という難関を突破した藤目さんは、1年次から石鳳会計研究会に所属。2年次には簿記のインターカレッジである「全国大学対抗簿記大会2011年秋季第48回大会」の2級の部で全国優勝を遂げた。また、会計学を研究する関根慎吾ゼミにも所属し、勉強に励んできた。

「先輩の勧めで1級の勉強を始めました。サークル仲間の励ましや顧問の岡野知子教授や先輩のアドバイスに支えられ、諦めることなく、勉強を続けることができました。卒業前に合格できてうれしいです」と話した。

仙台七夕まつりで 石巻の復興伝える
大学開放センター

8月6日から3日間にわたって行われ、延べ200万人以上が訪れた「仙台七夕まつり」で、本学の大学開放センターが「石巻復興応援プロジェクト」と題したブースに参画し、石巻の情報を発信した＝写真。

石巻の復興状況を伝えたいという石巻復興応援プロジェクト事務局㈲ミューオンからの協力依頼を受け、本学と㈱街づくりまんぼう、宮城県慶長使節船ミュージアムが受諾して実現した。本学では大学開放センターの事業（団体等との協力連携）の一環として、経営学部の丸岡ゼミ（丸岡泰教授指導）、益満ゼミ（益満環准教授指導）、人間学部の庄子ゼミ（庄子真岐准教授指導）の3ゼミの学生30人と、清水義春経営学部特任教授、高橋智理工学部准教授が協力した。

当日は、定禅寺通りに設けられた「絆・願いの道」コーナーにテント2張を設営。板返しによるカラクリ模型、支援への感謝を伝えるメッセージボードや石巻市街地の現況を伝えるパネルなどを展示したほか、石巻市や市内の店舗などを紹介するパンフレットやチラシを配布した。

科学の祭典 興味津々

子どもたちに科学の楽しさを体験してもらう「青少年のための科学の祭典2013石巻大会」が8月11日、本学キャンパスで開催された＝写真。研究室やゼミなど計40のブースが出展され、ユニークな実験や工作が行われ、子どもたちに科学の面白さを伝えた。

同イベントは全国各地で開催されており、石巻大会は今年で13回目。運営には、理工学部の工藤すばる、鳴海史高、指方研二の各研究室の学生がブースの出展準備に携わるなど、協力した。

メーン会場の2号館では、「牛乳でプラスチックを作ろう」（鳴海研究室）、「ムニュムニュ星人を作ろう!!」（指方研究室）、「走れコンデンサカー」「マイラジオを作ろう」（ともに情報電子工学科）など、趣向を凝らした実験を展開。屋外では経営学部の山崎泰央ゼミが「巨大シャボン玉をつくろう」「ペットボトルロケットをつくろう」などの企画を実施。学生が実験や製作をサポートし、子どもたちを楽しませた。益満環経営学部准教授、高橋智理工学部准教授による「3Dプリンタを活用した石巻市沿岸部の復元立体模型の紹介」や「ヒゲカビの紹介」の展示も行われ、入場者の興味を引いた。

硬式テニスの和田さん健闘
インカレ

8月14日から27日まで、岐阜メモリアルセンターで行われた全日本学生テニス選手権大会に、硬式テニス部の和田咲良さん（経営4・宮城県泉館山高＝写真）が出場し、健闘を見せた。

4年連続の出場となった女子シングルス・1回戦。第1セットを落としたものの徐々に調子を上げ、第2セットは第6ゲームをブレーク。3―3のタイに持ち込んだが粘り切れず、セットカウント0―2で敗れた。

川合麻里那さん（仙台大）とのペアで2年連続出場した女子ダブルスも1回戦敗退に終わった。

和田さんは、「4年連続出場を達成することができてうれしく思います。支えてくださった監督、顧問の先生、家族、そして部員にとても感謝しています。これからはこの経験を糧に、社会人として頑張ります」と話した。

サバだしラーメンをＰＲ
シーフードショー

8月21日から23日まで、東京ビッグサイトで開催された「第15回ジャパン・インターナショナル・シーフードショー」（大日本水産会主催）に経営学部・石原ゼミ（石原慎士教授指導）が参加。地元企業と連携して開発した家庭向け「石巻飯野川発サバだしラーメン」（本紙515号既報）を出展し、食品関係者、流通関係者に向けたＰＲ活動を行った。来場した林芳正農林水産大臣も試食に訪れ、石原教授から説明を聞き、ゼミ生たちに激励の言葉を送った。

同イベントは販路拡大などを目的に水産加工品や水産技術を紹介する展示商談会で、今回は関連企業701社が参加。連日約1万人が来場した。

石原ゼミはスープ開発を担当した山徳平塚水産株式会社の平塚隆一郎社長の計らいで、石巻元気復興センター・山徳平塚水産株式会社のブースに「サバだしラーメン」を出展。21日にはゼミ生4人がブースに詰め、試食品の準備・提供や商品説明を担当し、「おいしさ」を伝えた＝写真。

なお、宮城県内では石巻市観光物産情報センター「ロマン海遊21」、道の駅「上品の郷」（石巻市）の2店舗で販売。関東では専修大学OBの坂上和也さん（昭45経済）が代表取締役を務める㈱サカガミが展開する「スーパーサカガミ」系列店での販売が決定している。

2013
石鳳祭
驀進（ばくしん）
10/12（SAT）
13（SUN）
10/12は
ホームカミングデーを
同時開催
石鳳祭実行委員会ＨＰ
http://www.isenshu-u.ac.jp/sekiho/